Obihiro Aoi Gakuen Information
学校法人 帯広葵学園

学園通信

◆2019年（平成31年）2月20日発行　◆Vol.19

故きを温ねて、新しきを知る ～葵学園のあしあと⑲～

童謡とアンパンマンの登場

葵学園の教育目標は、年間12曲以上の童謡と200冊の絵本の読み聞かせを実践することが教育課程の軸になっています。どちらも子ども達の豊かな感性を育てることが狙いです。

その環境をつくる、子ども達が「おはようございます」と元気な挨拶をしながら登園する玄関で毎日お迎えの童謡を流すことにしたのが平成15年でした。

「童謡」の言葉から多くの人は、可愛らしさやどこか楽しくなる懐かしさや日本の原風景を思い描くと思います。

しかし、少し大人になって改めて詩を読んでみるとそうとは言えない「怖さ」や「不気味さ」を感じ取れるのも童謡です。

このように受け止め方は様々な童謡ですが、葵学園の狙いは子ども達が幼稚園で覚えてきた童謡を家に帰ってお母さんやお父さんと一緒の歌って欲しいとする願いをそこに込めたのです。

学校法人帯広葵学園
理事長　上野 敏郎

もう一つ、平成15年に取り入れたのが子ども達に圧倒的な人気を持つアンパンマンです。

やなせたかしさんの絵本「アンパンマン」の最初の発行は昭和48（1973）年です。残念ながらやなせさんは、平成25（2013）年10月13日に亡くなられています。

やなせさんがアンパンマンに託したテーマは「なんのために生まれて何をしていきるのか」でした。

一見、アンパンマンは子ども向けと思いがちですが、実はやなせさんの展覧会やコンサートには意外や意外、中高年の方々が多いのです。

それはなぜか。それはアンパンマンが一貫して伝える「愛」と「勇気」、そして「正義」の生き方が大人の心に響くからではないでしょうか。

葵学園のシンボルとして、このアンパンマンを子ども達にそばに置こうと決めたのが平成15年でした。

アンパンマンキャラクターの導入に園児らは大喜び（帯広の森幼稚園）

アンパンマンを"独占"
帯広葵学園がライセンス契約

帯広つつじが丘幼稚園（西25南3）と帯広の森幼稚園（南町南8線46）を運営する「帯広葵学園」（上野敏郎理事長）は、今月からはアンパンマンのアンパンマンキャラクターを地域の幼児教育の中で独占的にシンボルキャラクターとして使用できるよう東京の企業とライセンス契約を結んだ。人気キャラクターを取り込むことで他園との差別化を図ることなどが狙い。

7月にアンパンマンの作者、やなせたかしのキャラクター使用権を統括する「フレーベル館」（本社東京）とライセンス契約。両園ではさっそく8月に園舎の壁にアンパンマンキャラクターのイラストを描いたほか、今月からはアンパンマンバスも登場。

園児の間では、かわいい"来園"が楽しみだなどと大人気。上野理事長は「単にキャラクターを取り入れるだけでなく、アンパンマンの内面にある『愛』『勇気』『正義』を子どもたちに持ってもらえるよう取り組むことで、園児の豊かな感性を育てたい」と推進していきたい。（佐藤いづみ）

十勝毎日新聞
2003年（平成15年）9月10日（水曜日）

登園時から夕方まで　帯広つつじが丘、帯広の森幼稚園

童謡が一日中聴けるんだヨ

日本伝統の唱歌や童謡が小・中学校の教科書から消えつつある中、学校法人葵学園（上野敏郎理事長）が運営する帯広つつじが丘幼稚園（笠井武宮園長、園児204人）と帯広の森幼稚園（今野雅雄園長、園児200人）は今年度、園児の登園時から夕方までの間、園内で童謡などを流し続けるユニークな試みを始めている。園児たちの感性をはぐくむのが狙いで、園児や保護者からも好評だ。

同学園が進める「特色ある教育」の重要課題の一つに「童謡や絵本の指導充実」を掲げている。特に童謡では小・中学校の教科書から唱歌・童謡が消えつつあり、幼稚園から意識せずに子供たちが童謡に触れる機会をつくろうと考えた。

両園とも園の雰囲気をなごやかなものにするため、「夢が笑った」や「朝の使い」などの童謡を中心に、教室や廊下はクラスの動物などに差し支えないようボリュームを調整した。時間帯を切るため、玄関では登園から夕方まで流し続ける。

流し始めてから日はまだ経過。両園にはまだ、園児はこの歌をあまり聞いたことがない、聞いたり、耳にしたりしてもピンとこない、などの意見も少なくないほか、初めて聞く子ども達の保護者からも「懐かしい」との声が寄せられているという。

つつじが丘幼稚園の笠井園長は「童謡は日本の伝統文化である童謡を聴く機会を増やし、園児の感性を育くめるのはもちろん、毎日、耳にすることで自然に口ずさみ、家庭の中で話題となり、親子の会話が広がればすばらしい」と期待している。

児童玄関では上部のスピーカーから常時、懐かしい童謡などが流れている（帯広つつじが丘幼稚園で）

「感性はぐくみ」園児も興味津々、保護者からも好評

十勝毎日新聞
2003年（平成15年）5月28日（水曜日）

学校法人 帯広葵学園
〒080-0022
帯広市西12条南17丁目3　難波ビル2F
TEL 0155-23-7604 ／ FAX 0155-67-5778
URL http://www.obihiroaoi.ed.jp

幼稚園型認定こども園 帯広の森幼稚園
幼稚園型認定こども園 つつじが丘幼稚園
保育所型認定こども園 緑陽台保育園
小規模保育所 012青い鳥保育園
未就園児教室・ベビーダンス教室 あおいキッズハウス
児童発達支援・放課後等ディサービス・保育所等訪問支援 あおいとりプラス